



## 〈福山市めざす子ども像〉

福山に愛着と誇りをもち、  
変化の激しい社会をたくましく生きる子ども  
〈松永中学校区めざす子ども像〉  
確かな学力を身につけ、自ら進路を切り開く  
子ども  
自己肯定感が高く、社会に貢献できる子ども



あけましておめでとうございます。

新年早々、大きな地震で驚きましたね。ちょうど、明日から 3 学期という日だったので、学校では「もしこどもたちが学校にいる時に地震が起きたら…」と安全確保のための避難手順や被害状況の把握方法などを職員で確認しました。災害へ備えつつ、こどもたちが笑顔で安心して通える学校、保護者が通わせて良かったと思う学校づくりを、今年も進めてまいります。今年もどうぞよろしくお願ひします。

### 3 学期始業式 式辞（抜粋）

新年あけましておめでとうございます。冬休みは元気に過ごせましたか。

さて、2026 年の干支は「午（うま）」年です。馬と言う動物は、仲間をととても大切にします。仲間を見つけると、鼻を寄せ合ったり、声をかけあったりして、「そこにいるんだね。」「今日もよろしくね」と伝え合うのだそうです。

そこで、3 学期、皆さんに「一番簡単で、一番大切なこと」を頑張ってもらいたいと思っています。それは「あいさつ」です。

実は、校長先生だけでなく、地域の皆さんも同じことを願っています。2 学期に 2 年生が野菜作りでお世話になった地域の方に「感謝の会」を開きましたね。その時、地域の方は 2 年生にこうおっしゃっていました。「あいさつのできる人になってほしい。社会に出た時に一番大切なことは挨拶なんだよ」と。

この地域の方は、毎年、感謝の会で、2 年生にこのことを伝えてくださっています。それは、皆さんが、大人になった時に、だれからも愛され、立派にやっていける人になってほしいという、「願い」なのです。

6 年生の〇〇さん（注:式の中では実名）は、朝、地域の方にいつも大きな声で挨拶をします。挨拶をされた地域の方が「あいさつで元気をもらっています。とても気持ちがいいです。」と喜んでくださいました。挨拶は、たった一言で誰かを元気にさせる「魔法」なのです。

では、今の柳津小学校はどうでしょうか。朝、皆さんに「おはよう！」と声をかけても声が小さかったり、反応がなかったりすると、「あれ？聞こえなかったのかな？」と、とてもさみしい気持ちになります。皆さんは「挨拶をしているつもり」なのかもしれません。でも、相手に聞こえなければ、それは「していない」のと同じになってしまいます。

挨拶は、勉強よりも、運動よりも、ずっと簡単です。

相手の目を見て、相手に聞こえる声で「おはよう」と言う。

もし、声が出せない時は、相手の目をしっかり見て、深く「ぺこり」とお辞儀をする。

とにかく、「あなたの挨拶、届いたよ」というサインを返してほしいのです。

今年の干支、午年の馬たちは、仲間同士で合図を送り合い、助け合って広い野原を力強く駆け抜けます。

皆さんも、3 学期は、自分から仲間に、先生に、地域の方に、「おはよう」「こんにちは」とあいさつをしあえる学校にしていきましょう。

今日から 3 学期のスタートです。馬のように元気に、そしてあいさつの合図をしっかりと送り合って、みんなで、3 学期をゴールまで駆け抜けていきましょう。

1 日のはじまりのあいさつ「おはよう」を、家庭でも笑顔でできるといいですね。

# こどもたちの安心安全のために

## ①非常階段

柳津小学校でこどもたちが安心、安全に気持ちよく過ごせるように非常階段が補修されました。ペンキがはがれてさび始めていたのを、さびを落として溶接補強し、ペンキも塗りなおしました。先日、地震がありました。災害は突然やってきます。大きな被害を防ぐための備えとして、新しくなった非常階段を、避難訓練でも利用していきます。



## ②体育館のエアコン

福山市では、災害時における避難場所での熱中症事故を防ぐことなどを目的に、基幹緊急避難場所に指定されている24か所の小中学校の体育館に冷暖房設備の設置をすすめています。柳津小学校は、そのうちの1校として昨年末から工事が行われ、2月から使用できる予定です。本来は災害時のための設備ですが、学校の教育活動でも使用してよいそうです。寒くてストーブをつけていた卒業式などの行事や、夏の暑さの中での体育の授業などで活用していく予定です。



## 1月15日(木)PTA教育講演会 ～ネット・ゲームに依存しない生活～

冬休み中のこどもたちの生活はどうでしたか。学校がある時より自由な時間がたくさんあったと思います。その時間をこどもたちはどのように活用したでしょうか。サッカーやソフトボール、スキーなどのスポーツ、読書やピアノ、習字や釣りなど時間をかけてじっくり取り組んだことがあったでしょうか。ただ、なんとなく夜遅くまでテレビやスマホ、パソコンをみていた。昼頃起きて、まただらだらとネットやゲーム、という生活を送ってしまった人は心配ですね。始業式の日には朝起きるのがつらかった、学校へ行ってもボーッとしていたなんてことになりませんでしたか。

今年度、柳津小学校では、ネット・ゲームとの適切な付き合い方について学んでいます。すでにお知らせしている「i Swing Lite」を作成された海野順先生を招いての柳津小学校での講演会が、中国新聞でも紹介されました。第1部で4年生以上が「ネット・ゲーム依存症について」海野先生からお話を聞きます。午後からの第2部には、市内の学校の先生方だけでなく、福祉や医療関係の方たちから多くの参加申込をいただいています。夜の第3部では、保護者を中心に、我が子とネットやゲームとのことに関心のある方の申込を受け付けています。めったにない機会ですので、ぜひご参加ください。申込はQRコードか電話でお願いします。

ネットやゲーム  
子の依存症学ぶ  
来月15日、福山で講演  
子どものインターネットやゲーム依存症について学ぶ講演会が1月15日午後7時～8時半、福山市柳津町の柳津小である。無料。  
依存症治療に長年携わる三光病院（高松市）の海野順院長が講師を務める。依存症の症状をはじめ、予防・回復のために役立つ知識や子どもとの関わり方を伝える。1月9日柳津小の主催。

申込は  
こちら

申込はこちら



日時 1月15日(木) 19時～20時30分

場所 柳津小学校体育館